





佐野市・田沼町・葛生町 新市建設計画の変更 新旧対照表

ページ・行	変更前	変更後
表紙	<p style="text-align: center;">  佐野市・田沼町・葛生町 新市建設計画  </p> <p style="text-align: center;">平成 16 年 2 月 佐野市・田沼町・葛生町合併協議会</p>	<p style="text-align: center;">  佐野市・田沼町・葛生町 新市建設計画  </p> <p style="text-align: center;"> <u>平成 25 年 9 月変更</u> <u>佐野市</u> </p> <p style="text-align: center;">平成 16 年 2 月 佐野市・田沼町・葛生町合併協議会</p>

ページ・行	項目	変更前	変更後
4ページ 24行目	I 序論 3. 計画の策定方針 (4) 計画の期間	本計画の期間は、平成17年度から <u>平成26年度まで</u> の10年間とします。	本計画の期間は、平成17年度から <u>平成36年度まで</u> の20年間とします。
5ページ 26行目	I 序論 3. 計画の策定方針 【計画の構成】の表	(4) 計画の期間 平成17年度から <u>平成26年度</u>	(4) 計画の期間 平成17年度から <u>平成36年度</u>
36ページ 3行目	VIII 財政計画	本財政計画は、合併後の平成17年度から <u>平成26年</u> <u>度までの10年間</u> について、歳入、歳出の各項目ごと に過去の実績を基礎として、合併に係る特例措置、経 費の増減等を見込み、普通会計ベースで策定していま す。 計上された施策（主要事業）については、合併後 において、緊急性・効果等を勘案して策定する実施計画 に従い、限られた財源の中で効率的・効果的な実施を 図っていくものです。 項目ごとの主な内容は次のとおりです。	本財政計画は、合併後の平成17年度から <u>平成36年</u> <u>度までの20年間</u> について、歳入、歳出の各項目ごと に過去の実績を基礎として、合併に係る特例措置、経 費の増減等を見込み、普通会計ベースで策定していま す。 計上された施策（主要事業）については、合併後 において、緊急性・効果等を勘案して策定する実施計画 に従い、限られた財源の中で効率的・効果的な実施を 図っていくものです。 <u>なお、平成17年度から平成24年度までの数値は、</u> <u>それぞれの年度の決算数値であり、平成25年度から</u> <u>平成36年度までは、以下のとおり算定しています。</u> 項目ごとの主な内容は次のとおりです。
36ページ 11行目	VIII 財政計画 1. 歳入 (1) 地方税	過去の実績推移と今後の経済見通し、さらに人口の 推移を踏まえ <u>現行税制度を基本に</u> 推計しています。	過去の実績推移と今後の経済見通し、さらに人口の 推移を踏まえ、 <u>現行税制度を基本に今後の税制度の改</u> <u>正を見込んで</u> 推計しています。

ページ・行	項目	変更前	変更後
36ページ 18行目	VIII 財政計画 1. 歳入 (3) 分担金・負担金、 使用料、手数料	過去の実績推移を踏まえ、 <u>合併に伴う増減を勘案し、概ね現状で推移するものとして推計しています。</u>	過去の実績推移を踏まえ、概ね現状で推移するものとして推計しています。
36ページ 20行目	VIII 財政計画 1. 歳入 (4) 国庫支出金	(4) 国庫支出金 <u>国の財政構造改革の影響で、減少傾向で推移しているものと見込むほか、田沼・葛生町の生活保護費負担分と合併市町村補助金を見込んで推計しています。</u>	(4) 国庫支出金、 <u>県支出金</u> <u>扶助費の伸び率や予定されている普通建設事業債等を勘案し、推計しています。</u>
36ページ 23行目	VIII 財政計画 1. 歳入 (5) 県支出金	(5) <u>県支出金</u> <u>国の財政構造改革の影響で、減少傾向で推移しているものと見込むほか、県特別交付金を見込んで推計しています。</u>	(5) <u>繰入金</u> <u>年度間の財源調整をするための財政調整基金、減債基金等からの繰入金を見込んで推計しています。</u>
36ページ 27行目	VIII 財政計画 1. 歳入 (6) 地方債	通常債については、当該年度の投資経費とのバランス、後年度負担に配慮した起債を見込んで推計しています。また、 <u>臨時財政対策債について減額しつつ起債を見込むとともに、合併特例債の起債分も見込んでいます。</u>	通常債については、当該年度の投資経費とのバランス、後年度負担に配慮した起債を見込んで推計しています。また、 <u>臨時財政対策債や合併特例債の起債分も見込んでいます。</u>
37ページ 4行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (1) 人件費	<u>合併による特別職等の削減、退職者の補充抑制による一般職職員の削減を見込んで推計しています。</u>	退職者の補充抑制による一般職職員の削減を見込んで推計しています。
37ページ 7行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (2) 物件費	過去の実績推移を踏まえるほか、 <u>合併特例債事業施設の維持管理費等による増加と合併後のスケールメリットによる伸びの抑制を勘案するとともに、ごみ処理委託料や新清掃センター物件費を見込んで推計しています。</u>	過去の実績推移を踏まえるほか、 <u>行政評価を活用した事務事業の改革改善等の行財政改革による削減を見込んで推計しています。</u>

ページ・行	項目	変更前	変更後
37ページ 11行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (3) 維持補修費	<u>過去の実績推移を踏まえるとともに、施設の増加、経年化による増加を見込んで推計しています。</u>	<u>計画的な修繕等により、概ね現状で推移するものとして推計しています。</u>
37ページ 14行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (4) 扶助費	<u>過去の実績推移を踏まえるほか、高齢人口の伸び率を勘案するとともに、田沼・葛生町の生活保護費分、合併に伴う福祉サービス向上による増加を見込んで推計しています。</u>	<u>過去の実績推移を踏まえるほか、年少人口、高齢者人口の伸び率を勘案し、推計しています。</u>
37ページ 17行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (5) 補助費等	<u>過去の実績推移を踏まえるとともに、合併に伴う一部事務組合の再編等による影響を見込んで推計しています。</u>	<u>過去の実績推移を踏まえるとともに、一部事務組合の解散による影響や行財政改革による削減を見込んで推計しています。</u>
37ページ 20行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (6) 公債費	<u>平成16年度までの地方債に係る償還見込額に、新市における新たな地方債（合併特例債等）に係る償還見込額を見込んで推計しています。</u>	<u>平成24年度までの地方債に係る償還見込額に、平成25年度以降の発行によって生じる償還見込額を見込んで推計しています。</u>
37ページ 23行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (7) 積立金	<u>合併後の市町村振興のための基金造成による積立、3市町が持ち寄る財政調整基金及び減債基金の利息収入を見込んで推計しています。</u>	<u>基金の利息収入や各年度に生じる歳計余剰金の積立を見込んで推計しています。</u>
37ページ 26行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (8) 投資・出資・貸付金	<u>過去の実績推移を踏まえ、概ね現状で推移するものとして推計しています。</u>	<u>過去の実績推移を踏まえるほか、水道事業、病院事業への出資を勘案し、推計しています。</u>
37ページ 30行目	VIII 財政計画 2. 歳出 (10) 普通建設事業費	(10) <u>普通建設事業費</u>	(10) <u>普通建設事業費等</u>

ページ・行	項目	変更前	変更後
38ページ	Ⅷ 財政計画 【歳入】の表 【歳出】の表	(別紙1のとおり)	(別紙2のとおり)